

上昇気流



令和3年

10月22日(金)

【No. 20】

『大切にしよう、この機会を！』

あんなに暑かった気候がガラリと変わり、最近では朝晩は寒くてたまりません。ここへきて、夏服から秋の服へ、いや一気に飛び越して冬服に切り換えた人もいるのではないのでしょうか？風邪などひかぬように、充分に注意して過ごしてくださいね！



中間考査も終わり、ホッと一息ついていることと思いますが、油断はなりません…。期末考査は11月15日からの3日間です。つまり、あと3週間後ということになります。実は、新型コロナウイルス感染防止のため、9月はオンラインでの授業が行われ、2学期の対面での授業のスタートが1か月遅れました。その関係で、年間予定では9月15、16日に予定されていた中間考査が10月11、12日と、約1か月スライドしたのです。そのため、中間考査と期末考査の間隔が狭くなってしまったのです。テストは、もうすぐそこまでやってきています。だから、油断はならないのです…。

でも、その前に、みなさんにとってはとても楽しみにしている行事が近づいてきました。そうです、富士山周辺を舞台とした『校外学習』です。年度当初は5月に実施する予定でしたが、延期、延期を繰り返し、ここへきて世の中の様子が改善に向かいつつある状況を受けて、やっと実現できることとなりました。中学校に入学してから、数々の行事が中止や縮小となってしまう、みなさんは“貴重な学びの場”を失うことになってきました。本来であれば、1年生のときから様々なことを少しずつ積み上げながら、この時期を迎えているはずですが、そうしたことが予定通りに進められていません。本当に申し訳ない思いでいっぱいです…。

例えば、今回のような校外行事であれば、1年生のときの「校外学習」「スキー教室」、2年生になってからの「校外学習」と、実行委員を中心に班長や各係などと連携しながら、自分たちの手で行事を作り上げていく経験を、だんだんと積んでいくことになるのです。そして、それが最終的には、中学校生活最大の行事ともいえる、『修学旅行』へとつながっていきます。修学旅行では、自分たちで決まりや注意事項を考えたり、しおりを作成したり、事前学習や事後学習、クラスでの学活、班会議、係会議に至るまで、すべて自分たちで行っていくのです。それこそが、“中学校の行事”なのです！

残念ながら、そのような積み重ねが十分にはできていない状態です。今回の『校外学習』でも、直前になって実施が認められた関係で、準備期間が短く、自分たちの手で進めることは決して多くはありません。しかし、そんな中でも2年生のみなさんは、できる限りの

ことに取り組もうとしています。今回の『校外学習』に向けての事前学習では、「富士山クイズ」の作成に取り組みましたが、みんな真剣に難問・奇問の数々を生み出していました。また、クイズにチャレンジする時間は、どのクラスもシ〜ンとした雰囲気、懸命に頭をひねって解いていましたね。それから、実行委員は午前中授業の日の午後を使って、富士山とその周辺について調べ、資料を作成してくれました。廊下に貼られた資料を、みんなも興味深く読んでいましたね。さらに、本日の学活に向けて、しおりの読み込みを行い準備を整えてくれました。このように、少しずつではありますが、着実に“中学校の行事”をつくるための準備は進めてきているのです。

さあ、あとは本番を大成功で収めることですね。そのためには、2年生全員の協力と努力が必要です！

まずは、出発までにしっかりと準備を整えること。しおりの「服装」「持ち物」をよく見て、この土日にすべて揃えてしまいましょう。次に、ルールやマナーをしっかりと頭に入れておくこと。充実した1日にするには、欠かすことはできませんね。そして、当日は真剣な姿勢で積極的に学ぶこと。「洞窟樹海探検」でも「富士山散策」でも「レーダードーム館見学」でも、遊び半分の姿勢では得るものは少ないですね。しかも、洞窟や樹海では危険も伴います。しっかりと“学んでくる”という姿勢を忘れずに、1日過ごしましょう。その中で、楽しい思い出がいっぱい作れるといいですね！

この行事を計画するに当たっては、たくさんの方々のご協力をいただきました。なによりも、みなさんの保護者の方々が、今回の行事の内容に賛同してくださり、費用を用意してくださったから実現できたのです。そのことを忘れずに、ぜひ自分にとっても、ひばり中2年生のみんなにとっても、意義深い行事にしていきましょう！

☺「それでは、出発までに怪我をしたり、体調を崩したりせぬようにな！五合目は寒いぞよ〜山は雪だんべなあ…」

【保護者の皆様へ】

この度は、『校外学習』に向けて、ご理解とご協力をありがとうございます。費用の追加徴収につきましても、期日通りに納入していただき、誠にありがとうございます。

さて、10月7日にお配りいたしました「校外学習実施計画」に、変更事項がございますのでお知らせいたします。

- (1) 見学地：「富士山世界遺産センター」→『富士レーダードーム館』
 - (2) 集合時刻：「7：00」→『6：50』（朝早いですがよろしくお願いします）
 - (3) 到着時刻：「17：30」→『17：50』（道路事情で若干変動があります）
 - (4) 引率教諭：主任養護教諭「相馬朱花」が追加になり、9名で引率します

なお、本日子どもたちは、しおりを持ち帰りました。服装、持ち物などをご確認の上、必要なものがあれば、この土日にご用意をお願いいたします。（裏面の資料も参考にしてください）また、当日【10/28】に緊急に連絡を取れる連絡先を、しおりの裏表紙にご記入願います。ご協力を、よろしくお願いいたします。

《『校外学習』の服装・持ち物について》

本日、生徒に指導したものを、保護者の方々にもお知らせします。しおりをお読みになるときに、こちらも参考にしてください。なお、生徒は学校に展示した服装と持ち物の見本を見ておりますので、お子様からも情報をお聞きください。

〈服装〉

* 「上下」「中」「温度調節」について

- ・ 午前中の「洞窟樹海探検」では、上下ひばり中のジャージで活動します。防寒は、ジャージの中で調節してください。ヒートテックなどの温かいインナー、上は長袖のTシャツやボタンシャツ、トレーナーやセーターなどをジャージの中に着させてください。また、ズボンの下に重ね履きしても構いません。

* 「防寒着」について

- ・ 基本的には、午前中の「洞窟樹海探検」では着用しません。「五合目散策」のときに、ジャージの上からはおるためのものです。富士スバルライン五合目は、標高が2305mあり、この1週間の気温は午後1時の時点で5℃前後でした。

* 「靴」について

- ・ 履き慣れたスニーカーを着用させてください。登校時に履いてきているもので十分です。歩きやすいものであれば、長靴タイプのもので構いません。

〈持ち物〉

* 「弁当」について

- ・ 自分が出したゴミは自分で持ち帰ることになります。ご配慮、お願いします。

* 「手袋」について

- ・ 軍手でも代用はできますが、滑りやすく水分を含むと活動しづらいので、できれば手のひらの部分が全面ゴム素材のものがお勧めです。100円ショップでも販売しております。

* 「雨具」について

- ・ カッパは、午前中の「洞窟樹海探検」で使用するもので、雨が降らなかったら使用しません。上下分かれているものが理想です。ポンチョタイプのものだけだと足下がぬれてしまいます。素材はどのようなものでも構いません。100円ショップで販売されているもので十分です。なお、樹海では傘の使用はできません。
- ・ 折り畳み傘は、午後の「五合目散策」と「レーダードーム館」で使用しても構いません。ただし、雨の場合は、あまり外を歩くことはしないので、なくても大丈夫です。

* 「懐中電灯」について

- ・ 大きなものだと活動がしにくいので、ペンライトのたぐいで構いません。改めてヘッドライトタイプのものを購入する必要はありませんが、できれば両手が空いた方がよいので、ペンライトを首からつるすストラップがあると便利です。